

つかさ会 会報



2023.11月

会員の皆さん、こんにちは。11月12日～18日の1週間は「全国糖尿病週間」でした。今年も、「アドボカシー ～偏見にNO!～」をテーマとして岐阜県内各地で様々なイベントが開催されました。10月29日には関市の百年公園にて「歩いて学ぶ 糖尿病ウォークラリーin 岐阜 2023」が、11月12日には岐阜グランドホテルにて「世界糖尿病デー記念県民セミナーin GIFU 2023」が開催されましたが、ご参加いただけたでしょうか。岐阜大学病院でも、糖尿病チームが一丸となって糖尿病に関する講演会を11月13日に開催いたしました。ご参加いただいた皆さまには厚く御礼申し上げます。また期間中、岐阜城をはじめ、岐阜県内の各名所が糖尿病啓発運動のシンボルカラーであるブルーに染まるライトアップも行われていましたが、こちらもご覧頂けたでしょうか。この全国糖尿病週間が皆さんの糖尿病に対する理解をより深める機会になっていれと思います。

さて、今回の「さかえ」のよみどころは、当科の前田先生に紹介してもらいます。

会員の皆様、こんにちは。岐阜大学医学部付属病院 糖尿病代謝内科/免疫・内分泌内科の前田です。吹き来る木枯らしに、冬の訪れを感じる季節となりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、今月の「さかえ」の特集1は《もう一つのインクレチン GIP (P.5)》です。近年、腸でつくられ、膵臓（すいぞう）にはたらきかけてインスリンを分泌させるインクレチンの一つ、GIPが注目されています。本特集ではGIP発見の歴史、働き・作用について、もう一つのGLP-1受容体作動薬と比較しながら解説しています。当科の矢部教授がGIPについて詳しく解説されていますので、ご一読ください。

特集2は《糖尿病と手の病気 (P.17)》です。糖尿病による合併症や併存症の中に手の病気があります。代表的な手の病気に腱鞘（けんしょう）炎、ばね指、手根管症候群、手足の神経障害が挙げられます。本特集ではそれらの病気についての解説、治療法について分かりやすく解説しています。

その他にも《糖尿病網膜症の手術治療》、《フレイルの原因と予防法》《サルコペニア、フレイル予防のための食事療法》などを掲載しています。是非今月の「さかえ」をご一読ください。朝晩冷え込みますが、くれぐれもご自愛ください。